

早川三代治の所説(数字は昭和十三年)

一 總所得百円迄の累積百分分布線は殆ど水平線に近き漸減線なり

一 百円以上 一 三、九四一 千戸

一 百円以上 一 三、八〇〇 千戸

二 免稅者以上の所得額の累積百分分布線はパレート線に従ふ

$\log N = 10.8441 - 1.55837 \log X$

三百円以上にして免稅者以下の所得額の累積百分分布線は上記

(一) により定めらるる

所得額一〇〇円以上の累積百分率と同様(二)により

定めらるる。免稅者所得額以上の累積百分率とを

結ぶ四線とを繪へらるる

二〇〇円以上	一、六五〇	千戸
三〇〇円以上	一、一〇〇	千戸
四〇〇円以上	七、〇〇〇	千戸
五〇〇円以上	四、五〇〇	千戸
六〇〇円以上	三、二〇〇	千戸
七〇〇円以上	二、三〇〇	千戸
八〇〇円以上	一、八〇〇	千戸
九〇〇円以上	一、四〇〇	千戸
一、〇〇〇円以上	一、一〇〇	千戸

141,000